

令和3年度自己評価結果公表シート

宝珠学園幼稚園

1. 本園の教育目標

本園は、早期における人格形成と倫理観の確立を目標に「こころ」を重視した保育活動を行っています。努力する心と感動する喜びをはぐくむ体育・音楽教育、基礎能力を遊びの中から自然に引き出す知育教育など、バランスある保育活動を展開しています。

- ◇敢為進取 何でも積極的に進んで事にあたる
- ◇責任自主 自分のことは自分でする
- ◇誠実勤労 何事にも真心を持って骨惜しみしない

2. 本年度、重点的に取り組む目標・計画

より安全で充実した保育ができるよう、教職員一人一人が切磋琢磨し、情報やアイデアを園全体で共有し、一丸となって課題に取り組むことを目標とする。
更なる人材の確保に努め、長く安定して活躍ができる環境を作るよう努める。

3. 評価項目の達成及び取組状況

評価項目	結果	取組状況
よりよい保育環境作り	B	現在行っている安全点検や安全管理等に加え、園舎、園庭、遊具等の保育環境をよりよいものにしていくための改善案が生まれるよう、園内ミーティングを出来るだけ多く実施した。
人材の確保と育成	B	昨年度に人材補強のために中途採用した教員と他1名が年度末に退職した。そのため新卒で採用した教員1名を翌年度から担任として活躍できるように育成に努めた。
感染予防	A	新型コロナウイルスのあらゆる感染予防対策を実践した。感染対策が子どものストレスにならないよう、楽しく、子どもが積極的に予防を行えるよう努めた。
子どもの健康	A	子どもの様子に気を配り、体調の変化を見逃さないよう心掛けた。夏期の屋外活動では特に注意し、マスク着用による熱中症のリスクが高まるため、細心の注意を払った。

4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

結果	理由
B	本年度の目標や計画の達成のためにその趣旨を理解し、全教職員がおおよそ保育内容の向上に努めることができた。

5. 今後取り組むべき課題

課題	具体的な取り組み方法
更なる人材の確保と育成	より充実した保育を行うために、保育経験の豊かな人材の確保に努め、当園の教育理念を理解し長く活躍できるよう育成していく。
感染対策と保育活動のバランス	新型コロナウイルスの感染対策のために制限のあった保育活動を、社会情勢も考慮し、今後どうバランスよく行っていくかが課題。

6. 学校関係者の評価

子どもの安全や健康に細心の注意を払っているのが分かり高評価です。今後も安全管理を行うなかで、子どもがのびのびと成長できる環境作りに努めてもらいたい。
昨年度に中途採用した先生が退職したことは残念です。より充実した保育のために、引き続き良い人材の確保と育成に努めてもらいたい。
その外は特に指摘すべき事項はなく、妥当であると認められる。

7. 財務状況

公認会計士監査により、適正に運営されていると、認められている。